

沿革

昭和23年	保健所法改正に伴い金沢市保健所開設
昭和34年	と畜場完成
昭和46年	機構改革により公害センター設置、公害対策課、検査課の2課をおく
昭和53年	石川県金沢食肉流通センター開設、検査部門をおく
昭和55年	元町保健所衛生指導課に、と畜検査業務を担当する食肉検査室を設置
昭和62年	機構改革により公害センターを廃止、検査課は泉野・元町保健所検査室と統合し、衛生検査課と改称
平成2年	食肉検査室を食肉検査所に改称
平成6年	泉野保健所から駅西保健所へ移転
平成8年	食肉検査所に動物用医薬品検査用高速液体クロマトグラフを導入
平成10年	機構改革により衛生検査所の微生物・食品検査部門を生活衛生課へ、環境検査部門を環境保全課へ統合
	食品衛生検査施設試験検査業務管理要綱を策定し、食品GLPに対応
平成11年	食品残留農薬検査用にガスクロマトグラフ質量分析計を導入
平成12年	食肉検査所を新築開所し、保健所生活衛生課の所管とする
	食肉検査所に動物用医薬品検査等用原子吸光光度計、ガスクロマトグラフ(ECD)を導入
平成14年	SRSV(小型球形ウイルス(のちのノロウイルス))検査を開始
平成15年	食肉衛生検査所に改称
	全自動迅速同定装置導入
平成18年	食品残留農薬検査用に高速液体クロマトグラフ質量分析計を導入
平成24年	検査部署を統合して保健所試験検査課を設置し、食肉衛生検査所を所管
	QFT検査を開始
平成28年	呼吸器感染症ウイルス検査を開始
	食中毒対策強化のため、リアルタイムPCR装置を増設し計2台に
	病原体等検査業務管理要領を策定し、改正感染症法に対応
令和元年	卓上クリーンベンチ、卓上UVワークステーションを導入
令和2年	遺伝子解析装置DNAシーケンサーを導入
	リアルタイムPCR装置を1台増設し計3台に
	新型コロナウイルス感染症検査(リアルタイムPCR法)を開始
令和4年	地方衛生研究所全国協議会に加入
	金沢市環境衛生試験所を開設



食肉衛生検査所



微生物検査の様子



金沢市環境衛生試験所開設式